

進路だより



大阪府立寝屋川支援学校
進路指導部 発行第1号
寝 支 第 1 5 8 号
令和 7 年 7 月 1 8 日

●「事業所活動紹介冊子」完成

2025年度の「事業所活動紹介冊子」が完成しました。PTA予算で業者委託し発行するかたちとなり3年目を迎えます。冊子としてお渡しするのは高1生徒のみですが「進路のてびき」とともに学校ホームページからも閲覧することができます。今年度から北河内の支援学校が作成している事業所冊子の情報も閲覧できるようになりました。見学や進路選択の際などにご活用ください。

寝屋川市	門真市	他市（過去5年間の卒後利用事業所）
・HAPPY 寝屋川（就B） ・いちごファーム（就A） ・インクル（就B） ・コンフィアンス高宮栄町店（就B） ・大阪聴覚障害者センター けいけい（就B）	・Mel i（就B）	・あらうん（就A・B）四條畷市

2024年度の冊子から上記の事業所を追加しています。

●保護者対象事業所見学会

7月末～9月に学校主催で「事業所見学会」を実施します。対象は中学部3年生から高等部2年生の保護者で、今年度は「リビングカフェ、アシスト（寝屋川市）」「スクールきると（守口市）」「就労支援センターきのこ（寝屋川市）」「就労支援センターアクア（寝屋川市）」「第2ジェイ・エス ステージ（門真市）」を見学します。見学会に入っていない事業所の見学をご希望の際は、事前に担任に連絡のうえ、直接事業所へ連絡をし、日程調整をお願いします。見学後も感想等を担任にお伝えいただくと進路指導に役立てていただけますので、よろしくお願いします。

●小6保護者対象進路ガイダンスと中学部説明会

6月16日に6年生の保護者対象とした、進路ガイダンスと中学部授業見学会を実施しました。ガイダンスでは学校卒業後の進路について、高等部での取り組み、今からできることについてお伝えしました。また、中学部説明会では、中学部の教育目標や日々の取り組みについての説明後、各学年の授業を見学しました。参加された保護者からは、「進路についての有意義な情報を聞くことができた」「中学部の生徒の様子を見て、イメージが持てた」などの声を頂きました。

●中2高等部校内実習見学会

7月2日に高等部2年生の校内実習の見学をしました。事前学習として、高等部での進路の取り組みや見学での注意点を学習し、当日に臨みました。当日は授業風景を見学するだけでなく、実際に実習体験もさせていただきました。高等部の先輩からどのように作業するのか説明を聞いたあと、中2生徒も緊張しながらも一生懸命取り組むことができました。生徒たちの卒業後の進路に関心を高める取り組みとなりました。



●中3保護者対象高等部見学会 及び 進路講演会

7月10日の午前中に中3保護者を対象とした高等部授業見学と進路講演会がありました。授業見学では、2グループに分かれて見学しました。進路講演会では、高等部の概要説明と高等部卒業後の進路についての話がありました。25名の保護者の方が参加し、「これからの進路の参考になった」などの感想がありました。

●中3生徒高等部授業見学会(6月20日)

中学部3年生は進路学習の一環として、高等部3年生の実習見学および体験活動を行いました。当日はグループに分かれ、簡易トイレの袋詰め／数珠の製作／掃除／醤油さしのもぎりを実際に見学・体験しました。中学部の生徒からは、『初めてだけどがんばった』『先輩達が優しく教えてくれた』という感想が聞かれ、高等部での学びの雰囲気を感じることができました。中学部の様子を見ていた高等部の先輩たちからは『初めてなのにこんなに上手にできて驚いた』とほめてもらいました。今後も進路に向けた学びを大切にしながら、引き続き支援を行ってまいります。



●学部交流

職業 A 園芸の授業の中で、小学部との交流をしています。高等部3年生の生徒と小学部2年生が5月に玉ねぎの収穫をし、6月には小学部3年生とじゃがいもの収穫を行いました。高等部3年生の生徒たちは目線を合わせ、優しい言葉で説明をしていました。小学部の児童たちもお兄さんたちと一緒に収穫をして、とても楽しんでいました。また、高等部2年生と中学部2年生と中学部の畑の除草作業を一緒に行いました。高等部2年生の生徒たちは普段の授業よりも集中して熱心に作業する姿がみられました。

交流を通して、学校生活の中で「じゃがいもの時のお兄ちゃん」と声をかけてくれることもあり、互いに挨拶を交わすようになりました。9月以降も学部交流を続けていく予定です。



●高1事業所見学会

7月8日、進路学習の一環としてすばる・北斗福祉作業所へ見学に行きました。事前学習では卒業後の進路について考えながら、挨拶や見学のマナーなどを学習しました。初めての事業所見学は、緊張している様子もありましたが、場に慣れると活発に質問するグループもありました。また、かつおぶしの箱詰め作業を体験したグループ

は、説明をしっかりと聞いて作業を体験することができました。食堂では夏野菜カレーやスイカの準備をされていて、魅力的なメニューに目が輝き、興味津々で献立表見る生徒もいました。後日、総合的な探究の時間に振り返りをすると、「キーホルダーの作業をやってみたいと思った」「箱詰めが楽しそうだった」「作業の時間が長そう」「最初は行きたくなかったけど、行ったら楽しそうで、卒業したら働きたいと思った」等の感想を伝えてくれました。卒業後の進路をイメージする良い機会となりました。



●高2. 高3校内実習

3年生は6月16日～27日の2週間、2年生は6月30日～7月4日の1週間校内実習に取り組みました。簡易トイレや油凝固剤の袋詰め、また数珠作りやもぎりなどの外注作業や長机の組み立て、校内清掃作業などを各グループに分かれて取り組みました。「時間を守る」や「丁寧な言葉遣いで話す」、「報連相を必ず行う」など、各グループ自分たちで目標を立て、達成できるように意識しながら取り組むことができました。また2・3年生とも多くの生徒がこの期間で体験・現場実習に臨みました。校外での実習を通して卒業後の生活をイメージし、それぞれの目標に向けて貴重な時間を過ごすことができました。



●高2体験実習

生活介護事業所は1日、就労支援継続B型・自立訓練・就労移行支援事業所は2日間の実習を行いました。事前学習に取り組むことで実習の意識を高めていましたが、初めての場所で初日は緊張した姿が印象的でした。実際に事業所での実習を経験することで、「自分が今できること」が分かり自信に繋がったり、「今後どのような力を身につけていく必要があるのか」と課題を見つけられたりするなど自分自身を見つめる機会になったと思います。2学期には2回目の体験実習があります。学校生活でもこの糧を活かしてほしいと思います。

●高3現場実習

6月の校内実習期間から現場実習はスタートしました。実習日誌を事前に自ら記入したり、経路を調べたり…と2年時の実習を経て、学んだことを生かす場面や意欲の高さが窺えました。楽しみが大きい生徒がいたり、緊張があ…！とドキドキしている生徒がいたり様々でしたが、実習中は「仕事」という意識を持ってしっかり取り組んでいました。実習後もお礼状や評価の振り返りを行い、さらに力をつけようと頑張っています。これから実習が始まる生徒もいます。一人ひとりに合った、より良い進路実現に向けて前進中です！！

●就労アセスメント実習

就労アセスメント実習は希望している高2生徒は夏休み期間や9月に、高3生徒は随時行っています。就労アセスメントは就労移行支援事業所での実習を通して今の力を評価し、進路選択の参考にするものです。また、就労継続支援B型の利用を希望している生徒が受ける福祉サービス（契約など保護者に動いていただくこともあります）にもなります。生徒たちは目的をしっかりと取り組んでいます。10月からは「就労選択支援事業」に制度が変わります。詳細がわかりましたらお伝えしていきます。

●市別福祉懇談会(高3保護者対象)

6月17日(火)に寝屋川市、門真市に分かれて行いました。福祉課の方や基幹相談・委託相談支援事業所の方に来ていただき、「福祉サービスについて」や「今後の手続きについて」などの話をさせていただきました。保護者の方にとっては疑問点を直接質問でき、今後の見通しが持てる機会になったのではないかと思います。

●福祉事業所合同説明会(全校保護者対象)

7月22日(火)13:30~16:30に体育館で「福祉事業所合同説明会」を実施します。寝屋川市、門真市、他市(過去5年間の卒後利用事業所、実習でつながりのある)の事業所、職業訓練校など72事業所がブースを出展します。気になっている事業所に個別に話が聞ける貴重な機会です。事前申し込みができていない方もご都合があればぜひご参加ください。

進路指導部より



管理棟3Fに進路相談室があります。その前の廊下には、進路情報としてポスターを掲示したり、各事業所のパンフレットや広報誌を置いています。来校された折にはお立ち寄りいただき、情報をお持ち帰りください。